



このまちに あなたの税が 生きている

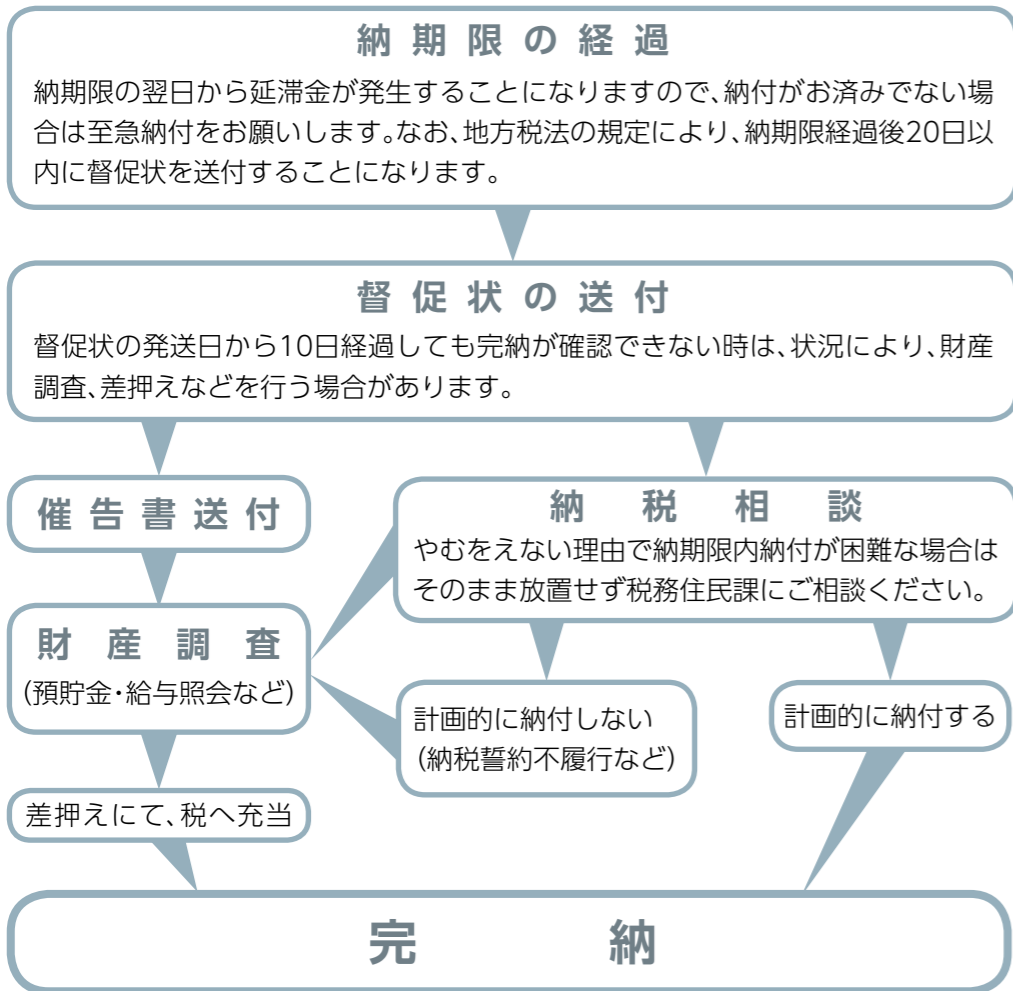
納税は、教育や勤労と並ぶ国民の三大義務のひとつです。税金を正しく納めることは、私たち国民ひとりひとりの大切な責務です。
税金は、道路や河川、各種の公共施設の整備や維持管理、福祉や教育の振興、その他各種行政サービスの提供などに使われ、私たちの暮らしを支えています。

【問】税務住民課・税務室 ☎(56)2223

毎年11月と12月は「滞納整理強化月間」です

◎滞納解消に向けた町の取り組み

税金の滞納を放置することは、税負担の公平性を欠くばかりか、税収不足を招き、ひいては町の財政を圧迫して、行政サービスの提供に支障をきたす事態につながりかねません。そのため、町では滞納解消に向けて、次の手順のような取り組みを行っています。



◎便利な口座振替のご利用を

口座振替をご利用いただければ、利用者の指定した口座から自動的に振替納付ができるため、金融機関に出掛ける手間が省け、納め忘れや、現金を持ち歩く必要がなく安心です。口座振替を希望される方は、役場税務住民課、総合支所窓口および町内の金融機関にて手続きをしてください。

◎租税教室の開催

島田税務署や町の税務担当職員が各学校を訪問し、小学6年生、中学3年生を対象にした「租税教室」を行います。今年、12月上旬から町内小中学校にて実施する予定です。

◀昨年の「租税教室」の様子(中川根第一小学校)



めになっていると感じました。つまり、このような人達の頑張りのおかげで、カナダ研修に参加できていたり、安全に生活できていたりするのだと思いました。また、その一方で自分も大人になったらこのようなことをしなければならぬとも思いました。税金は取られるものではなく、人々を助けるものという認識をこれからはしていきたいです。

納めた税金がどこで何をするために使われるかはよく分りませんが、頑張りど、少しでも世の中が良くなるように期待を込めて、大人になったら税金を納めたいです。僕は税金によってカナダ研修に参加することが出来たので、その恩を返すという意味も税金に込めたいです。税金を納めるという義務。社会に生きる人の人間としての一つの役割。国、県、町、などの役に立ちたいと思った時、何が出来るだろうと考えてみました。一番みんなの近くにあり、集まれば大きな力となるものが税金です。税金を納めることは当然義務ですが、応援をすることも出来ると思はるのです。仕方がない、義務だからと言って納める税金は金額は同じでも全く違うと思います。その願いが、どこかの場面で、背中を押したり、力になると信じて、将来社会に出たら税金を納めたいです。

次代を担う子どもたちへ

島田税務署と管内市町の島田市・牧之原市・吉田町・川根本町では、小中学生を対象に、税についての理解を深めてもらうための事業を行っています。

◎税に関する作品の募集

税に関する習字や作文、ポスターを募集して、それぞれ優秀な作品を表彰しています。今年度は、管内市町の小中学校から習字829点、ポスター121点、作文795点の応募がありました。

中川根中学校2年
西田 就真さん



川根本町長賞!

中
学
6
年
澤
本
依
弦
君
の
「
税
割
の
役」

中央小学校6年
澤本 依弦さん

「税金の持つ力」

中川根中学校2年 西田就真

僕は、今年の夏カナダ研修に参加をしました。そしてカナダ研修は一生忘れられない大切な思い出になりました。最初にカナダ研修の話聞いた時、自分も行ってみようと思いましたが、それと僕の両親が「せっかくの機会だし、お金もほぼ町で負担してくれるから行って来い。」と勧められました。

その時、僕は驚きました。ほぼ町が払ってくれる。つまり、そのお金は税金なのです。税金に対する僕の勝手なイメージですが、いろいろな税金によって個人の収入が減ってしまうというイメージがあります。働いて働いて稼いだお金を、たとえ義務だといえども取られてしまうことはつらいと僕は思います。僕は五月に職業体験をしました。たった二日間でしたが、仕事の大変さが少し分かったような気がしました。仕事は、ほぼ毎日朝から夜までありますし、楽なことばかりではないと思います。それでも、必死に頑張っている従業員の人達の姿を数多く目にしました。今思い返してみると、税金というものには人々の頑張りが込められていて、その頑張りのおかげで税金が世の中のた